

在校生代表 「歓迎の言葉」

色とりどりの花が咲きそろい、春の日差しがきらめく頃になりました。今日新たな生活の第一歩を踏み出す新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。在校生を代表して、心よりお祝い申し上げます。今日から皆さんは、この原中学校での新たな生活が始まるわけですが、この日をどのような気持ちで迎えているのでしょうか。2年前の私は、中学校という新たな世界での生活に対して、不安と緊張でいっぱいでした。最初のころは、何をやるにも初めてのことばかりで、その状況を楽しむということは、なかなか難しかったです。ですが、それは私たち先輩も同じです。ですから、新たな経験をしていくにあたり、つまずいてしまいそうになったときは、一人で抱え込まず、周りの人や私たちを頼ってください。分からないことがあったら、何でも聞いてください。私たちは、皆さんのことを全力で助けます。

さて、中学校と小学校の違いは、大きく2つあります。それは、部活動があるということと、学習面の内容や仕方についてです。部活動は、多くの人が楽しみにしているのではないのでしょうか。原中学校には文化部と運動部を合わせて11個の部活動があります。自分の好きなこと、やりたいこと、挑戦してみたいこと。部活動紹介や部活動体験も参考に、選んでください。学習面では、教科ごとに担当の先生が変わったり、算数が数学に、図工が美術に変わったり、教室移動が多かったりと、細かな違いがたくさんあります。そして、一番大きな違いは、年に5回、定期考査があることです。中間考査だと、国語・社会・数学・理科・英語の5教科のテストがあります。期末考査だと、5教科に加えて実技教科の音楽・美術・保健体育・技術家庭のテストがあり、全部で9教科10科目になります。毎日の授業を大切に、テストで学習の成果を発揮できるよう、お互いに頑張っていきましょう。

原中学校は、何事にも全力で取り組むことのできる学校です。部活動や委員会においても、たくさんの先輩たちが、一生懸命活動し、活躍しています。運動会では、これまで受け継がれてきた、伝統の原中ソーランをみんなて踊ります。文化祭では、クラスや学年で団結しゴールド金賞を目指す合唱コンクールや、吹奏楽部などによる発表があります。このように、原中学校には楽しい行事がたくさんあります。行事を完成させるのは、生徒一人一人の「全力な気持ち」です。ぜひ原中学校での3年間を通して、一生懸命のかっこよさと、全力でやりきることの楽しさを学んでください。

何かと大変なこともあるとは思いますが、一度しかない中学校生活です。些細な失敗はあって当然。落ち込んでしまうことがあったとしても、それを支えるために私たち先輩がいます。ですから、悔いの無いように、思いっきり楽しんでください。

最後になりましたが、新入生の皆さんの今後のご活躍を心よりお祈り申し上げ、歓迎の言葉といたします。

令和7年4月8日

在校生代表

新入生代表 「誓いの言葉」

暖かな春の日差しに照らされ、美しく桜の花が咲き誇る今日、私たち新入生90名はこの原中学校に入学します。

中学校生活を私たちは様々な思いを抱え、スタートします。

私がこれから始まる学校生活で頑張りたいことは勉強と部活動です。私は英語と算数が苦手です。苦手を克服するために授業でしっかりと先生の話聞き、家庭学習で毎日コツコツと復習して理解を深めていきたいです。また、部活動では、自分で具体的な目標を立て、その目標に向かって日々努力して結果を出せるようにしていきたいです。

新しい環境に対する不安はありますが、新たな仲間との出会いを大切に、たくさん夢や希望を見つけ、失敗を恐れず、前向きに挑戦していきたいと思います。本日は、私たちのために皆様ありがとうございます。先生方、先輩方、ご来賓の方々、保護者の皆様、私たちをどうか温かく、時に厳しくご指導くださいますよう、よろしくお願いします。

令和7年4月8日

新入生代表



令和7年度 荒川区立原中学校 第32回 入学式

